

**企業版ふるさと納税による  
寄付金をいただきました**

▼寄付企業名 東武トップツアーズ株式会社(代表取締役社長 執行役員 百木田康二さん)  
▼寄付金額 300万円

▼企業紹介 東武トップツアーズ株式会社は、日本のランドマークである、東京スカイツリーや浅草から日光をつなぐ東武鉄道を中心とした東武グループの中核を担う旅行会社です。お客さま、お取引先、そして地域の人々とともに「ありがとう」を共創する社会をめざし、事業活動に取り組んでいます。

町では、これまで「大磯らしい潤いづくり協議会」やワクチン接種コールセンター業務など、観光や福祉といった幅広い分野で共に事業を行っています。



1/24 感謝状贈呈式

いただいたご寄付は、本町が実施する働く人を応援するまちづくり事業のために活用させていただきます。

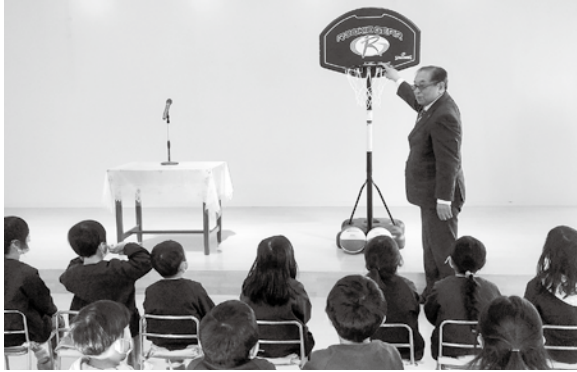
問 財政課 ☎内線 2116

**幼児用バスケットボール・ゴールが  
寄贈されました！**

一般社団法人神奈川県バスケットボール協会から、幼児用バスケットボール・ゴールを寄贈いただきました。幼稚園・保育園等の子どもたちと、大切に楽しく使わせていただきます。

▼寄贈内容  
ボール 8個、ゴール 4台

▼寄贈法人紹介  
神奈川県バスケットボール競技の普及・振興と競技力の向上を図り、県民の生涯にわたるスポーツ活動の推進と発展に寄与することを目的に活動を行っています。



問 子育て支援課 ☎内線 342

**町指定民俗資料(無形民俗  
文化財)の「高麗の山神輿」  
が行われます**

「高麗の山神輿」が、4月15日(土)に行われます。山神輿は、高麗山を構成する山のひとつ大堂(海拔165メートル)の山頂の上宮跡をめざして、暗闇の中、急な斜面を一直線に神輿を担ぎあげる行事です。その迫力と物珍しさに、例年、多くの見学者が集まります。

なぜ神輿の登山が行われているでしょう。その理由は「観音さまの祭り」にあると伝えられています。



山神輿の渡御

ています。江戸時代には、高麗の神様の本当の姿は千手観音であると考えられていました。その縁日である18日には、農具市が催され、大勢の人々が集まりました。その喧騒を避けるため、前日(17日)に山頂の上宮に神様を遷したのが、山神輿のはじまりだと言われています。

そのため、神輿登御は、17日に近い金曜日の18時から行っていました。今年はいよいよ多くの方々にお力添えをしていただくため、15日(土)の17時からに変更となりました。なお、神輿の還御は16日(日)です。

もともとは高麗地区の住民の方々の手で行われていた山神輿ですが、現在では住民以外の方でも、親綱の引き手として参加することができ、ます(16頁参照)。

問 生涯学習課 ☎内線 323

**令和4年度下水道作品  
コンクールで入賞！**

公益財団法人神奈川県下水道公社主催の令和4年度下水道作品コンクールで、相模川及び酒匂川流域関連22市町の小学校4年生から3、231名の応募があり、中根琴子さん(大磯小)が入賞されました。

表彰式は2月11日(土・祝)平塚文化芸術ホールで行われました。

◇書道の部 入賞



問 下水道課 ☎内線 224

